

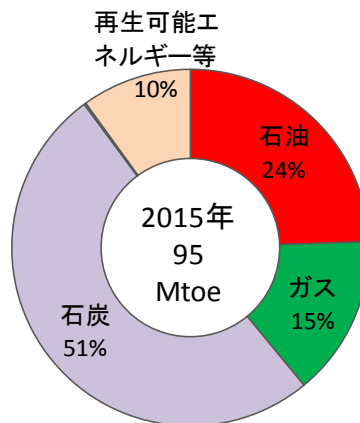
2-7 ポーランド

1. サマリー

1. エネルギー事情

- (1) 一次エネルギー供給量 (2015年) : 95 百万 toe (日本の0.22倍)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2015年) : 2.46toe (日本の0.72倍)
- (3) エネルギー自給率 (2015年) : 71%
- (4) エネルギー起源CO₂排出量 (2014年) : 279.0 百万 CO₂ 換算 ton (日本の23.5%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源CO₂排出量 (2014年) : 7.25 CO₂ 換算 ton (日本の77.5%)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2015年末) : 天然ガス 23.1年、石炭 40年

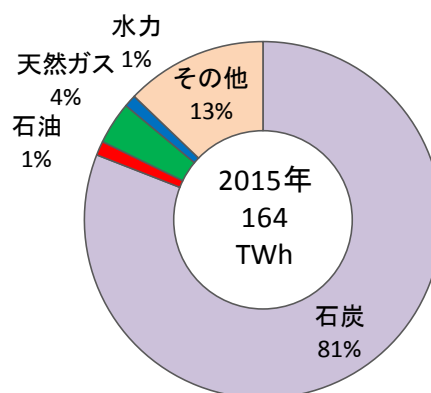
一次エネルギー供給構成 (2015年)



Country: Poland

(出所) World Energy Balances 2016, IEA

発電電力量構成 (2015年)



Country: Poland

(出所) World Energy Balances 2016, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- エネルギー政策全般は2015年12月の経済省廃止に伴い新設されたエネルギー省が担当することとなった。エネルギー大臣はKrzysztof Tchórzewski氏(2015年11月～)。

(2) 基本政策

- 石油輸入の9割以上とガス輸入の8割をロシアに依存しており、エネルギー安全保障上、対ロシア依存度の低減が重要な課題。
- 「2030年までのエネルギー政策(EPP2030)」を2009年に策定。エネルギー安全保障の確保の他、EUの基本政策としての低炭素社会の実現が重要課題であるが、欧州屈指の産炭国であり、発電量の8割以上を占める石炭火力発電所の高効率化・改修が喫緊の課題。

(3) 最近の動向

- 2015年5月に行われた大統領選で保守強硬派の野党「法と正義」に所属するDuda氏が現職のKomorowski氏を破り当選。同年10月の総選挙で保守強硬派の最大野党「法と正義」が勝利し、同党による一党単独政権が発足、Szydło副党首が首相に就任。
- 2015年10月、ポーランドのGAZ-SYSTEM社とウクライナのUKRTRANS-GAZ社が、両国間ガスパイプラインの建設に係るFSの完了を発表(全長112km、2019年～2020年完工予定)。
- 2016年4月、エネルギー省は、ガス市場の自由化と料金規制の段階的廃止等を含む「改正エネルギー法」に関するパブリックコメントの集約及び省庁間調整を開始した。
- 2016年5月、PGNiGは1996年に締結したロシア産天然ガスの輸入契約に関し、期限切れとなる2022年に更新しない方針を打ち出した。また、ノルウェーからバルト海経由で輸入する天然ガスパイプライン建設計画が進められている。
- 2016年6月、Swinoujście基地は初めてLNG商業カーゴ(PGNiGがQatargasとの長期契約で購入、20.6万m³)を受け入れた。同基地の貯蔵量は16万m³のLNG2基、5Bcm/yの再気化能力を擁し、将来的に7.5Bcm/yまで拡張予定。

3. 日本とのエネルギー分野における関係

- 2015年2月、安倍首相が訪日中のKomorowskiポーランド大統領(当時)と会談。また、Piechociński経済副大臣が訪日し、駐日ポーランド共和国大使館、同国経済省、東京大学生産技術研究所の共催で日本・ポーランドクリーン・コール技術セミナーを開催。
- 2015年5月、高木経済産業副大臣がポーランドを訪問し、Tomiczykiewicz経済副大臣(当時)が「日本国とポーランド共和国の間のエネルギーに関する共同声明」に署名。第2回「日ポーランドエネルギー政策対話」を開催。

2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Poland

(2015年)

(1) 一次エネルギー供給量		95 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		2.46 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.17 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		71 %
(5) エネルギー起源CO ₂ 排出量(2014年)		279.0 百万CO ₂ 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO ₂ 排出量(2014年)		7.25 CO ₂ 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	51 %
	石油	24 %
	天然ガス	15 %
	原子力	0 %
	水力	0 %
	再生可能エネルギー等	10 %
(8) エネルギーの輸入依存度		29 %
(9) 石油の輸入依存度		96 %
(10) 輸入原油の中東依存度		8 %
(11) 原油の輸入先	第1位	ロシア
	第2位	イラク
	第3位	カザフスタン

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2016, IEA

(5)～(6) : CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2016, IEA

(10)～(11) : Oil Information 2016, IEA